

### 3. 地域別まちづくりの方向性

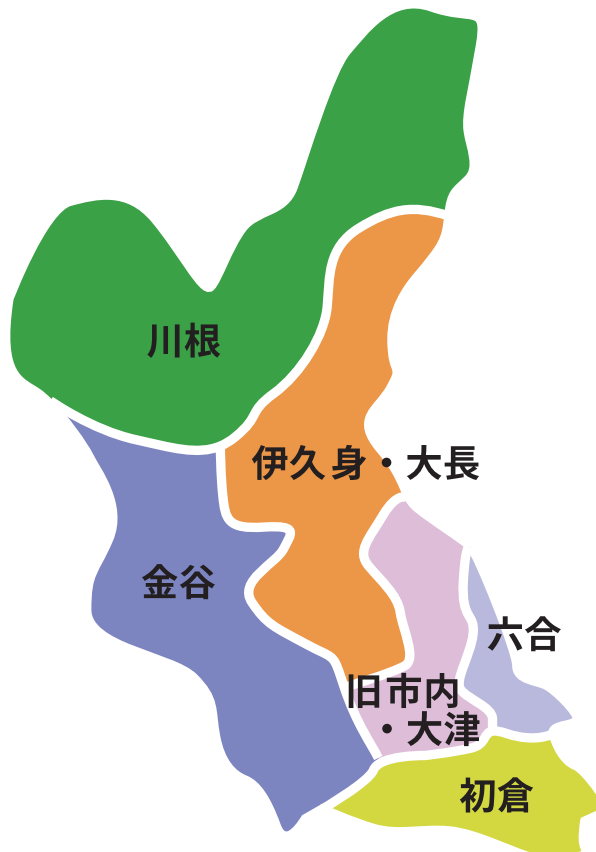
都市の将来的な構造や土地利用などを踏まえた、市民生活に身近な地域ごとのまちづくりの方向性を示し、これから市と地域住民がどのような役割分担でまちづくりを推進していくかを掲載します。

#### (1) 地域区分とまちづくりの方向性に示す内容

下記の要素を踏まえた6地域を設定します。

##### 地域区分

- 既存の地域コミュニティ等を踏まえた基本単位とします。
- 地形・地物（道路等）や土地の利用状況などの地域特性を考慮します。
- 将来的な都市の開発動向や、地域内外の交流等の状況を考慮します。



## ■まちづくりの方向性に示す内容

6つの地域ごとに以下の事項を示します。

### 地域の概況等

- ・各地域の概要、人口、高齢化率、世帯数の動向、ワークショップ結果、アンケート調査などを示しています。

### 〇〇地域のまちづくりの「テーマ」

地域の将来あるべき姿をキャッチフレーズで示します

### まちづくりの方針

- ・土地の利用のあり方や、まちづくりを進める具体的な取り組みについて、ポイントとなる内容を示します。

### 地域住民で考えたスローガン

- ・地域別ワークショップで検討したスローガン及びスローガンに込められた想いを示します。

## まちづくりの進め方

住民が主体

市が主体

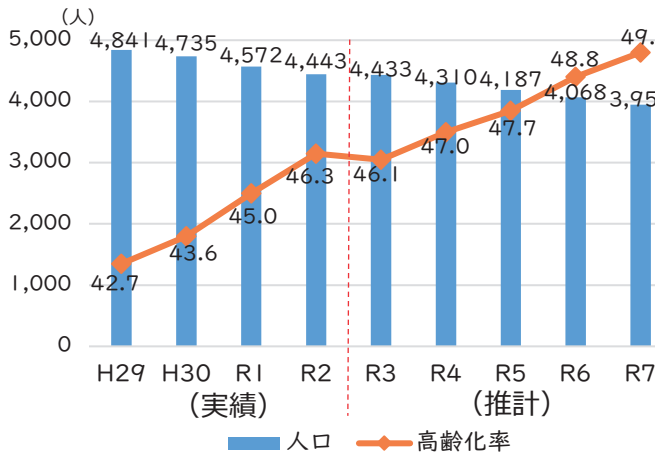
- ・今後のまちづくりについて、住民と市がどのような役割分担で推進していくかを示します。
- ・地域別ワークショップで同様の作業をしており、そのとき作成した模造紙をイメージして作成しています。
- ・地域別ワークショップにて実際にあった主な意見を掲載しています。

# ① 川根地域

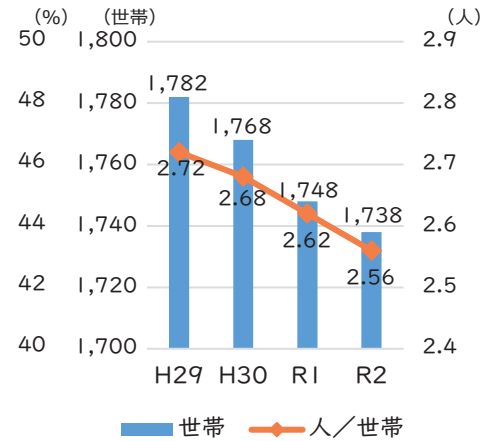
## 地域の概況

- ・川根地域は市域最北部に位置し、大部分が森林で占められています。地域の中心となる家山地区には大井川鐵道家山駅が設けられ、周辺部には市街地が形成されています。
- ・人口の減少率及び高齢化率の将来推計は、市内で最も高くなっています。

■人口・高齢化率の状況



■世帯数・1世帯あたりの人数の状況



※島田市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン、市民課「島田市の人口・世帯」から算出

## 地域のニーズ

■アンケートによる施策ニーズ

魅力ある商店街づくりなどの商業支援	主要な道路の整備公共交通機関の充実
雇用の確保・創出	農林業の振興
企業への支援や誘致などの工業支援	住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進

令和3年度市民意識調査（令和3年6月実施）において、満足度が低く重要度が高い項目

■地域別ワークショップで多く出た意見

○地域の良いところ

- 川根温泉・川根温泉ホテル
- 大井川鐵道（SL） 桜 野守の池
- パラグライダー 自然が豊か
- 水がきれい お茶がおいしい
- 人柄が良い 近所付き合いが盛ん



▲桜祭り



▲パラグライダー

○地域の悪いところ

- 少子化の進行 交通の便が悪い
- 獣害がある 働く場所が少ない
- 道路が狭い 買い物が不便
- 夜暗い 空き家が多い

○こんな地域になって欲しい

- 第1位 若者が移住・定住してくれる
- 第2位 豊かな自然の活用
- 第3位 交通の便が良い



▲地域別ワークショップの様子

雄大な自然を背景に、多彩な交流と活力を生み出す地域

まちづくりの方針

●土地利用に関する内容

森林・河川などの自然環境や水資源及び農地を保全し、多彩な交流と活力を生み出し、多様なライフスタイルに対応できる住環境を形成する土地利用を目指します。

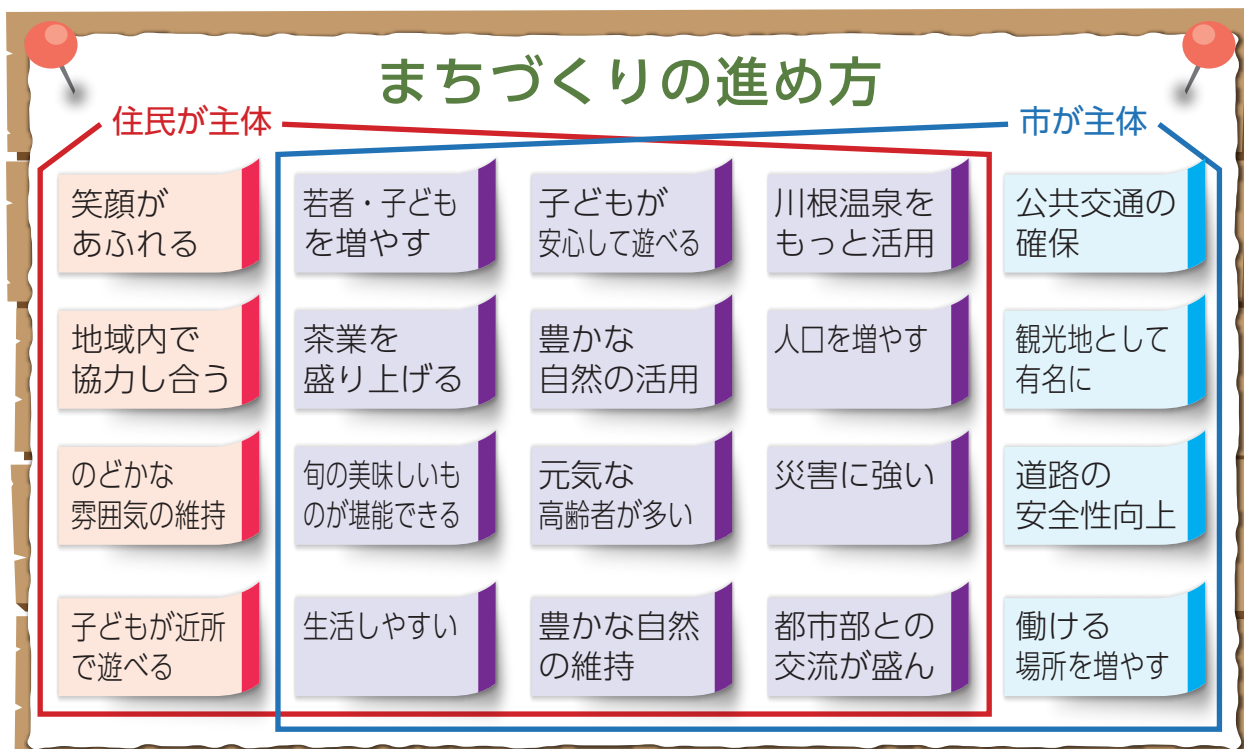
●施策と内容

- ・桜、温泉、野守の池、パラグライダー等の地域資源を活用し、大井川鐵道を軸に大井川流域全体の回遊促進を図ることで、四季折々の自然を体感できるにぎわいのあるまちづくりを進めます。
- ・地域の魅力を都市圏に向けて発信するとともに、積極的に地域のイベントを開催することで地域への興味・関心を喚起し、関係人口の増加を図ります。
- ・空き家を活用した住居や就業先の確保、子育て・教育、医療、買い物、生活道路等の生活環境を充実することで、多様なライフスタイルに対応可能な住環境を実現し、移住・定住を促進します。
- ・農産物の品質の向上や有機栽培への転換による高付加価値によるブランド化の推進、大井川流域材の需要の拡大といった施策を進めることにより農林業の振興を図り、農地や森林がもつ多面的機能（カーボンニュートラルへの寄与、景観の維持、生態系を活用した防災・減災等）の維持・発揮を図るための支援や取り組みを推進します。

地域住民で考えたスローガン

お茶も人もぬっくい川根

スローガンに込められた想い：川根に来てくれた人に川根の美味しいお茶や住民の温かい人柄を感じてもらい、温かい気持ちになってもらいたい。



※地域別ワークショップであった主な意見を掲載しています

はじめに

未来に向けて

基本構想

基本計画

政策分野1

政策分野2

政策分野3

政策分野4

政策分野5

政策分野6

政策分野7

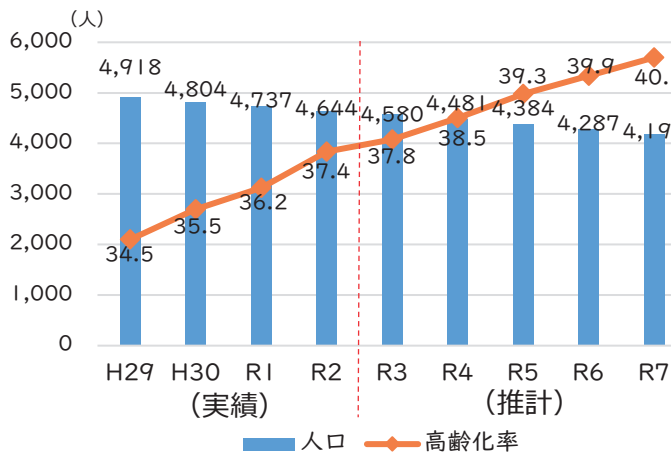
巻末資料

## ② 伊久身・大長地域

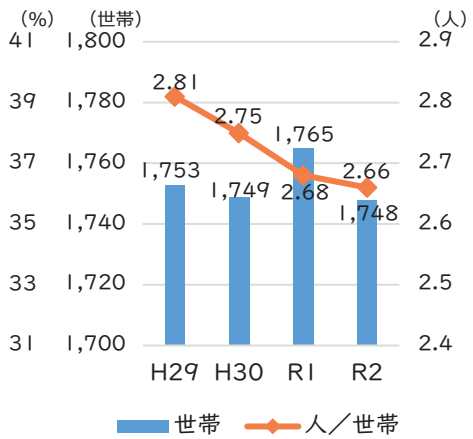
### 地域の概況

- ・伊久身・大長地域は市域北部に位置し、地域の大半は都市計画区域外で森林・農地が多くを占めています。
- ・人口の減少率及び高齢化率の将来推計は、川根地域に続き2番目に高くなっています。

#### ■人口・高齢化率の状況



#### ■世帯数・1世帯あたりの人数の状況



※島田市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン、市民課「島田市の人口・世帯」から算出

### 地域のニーズ

#### ■アンケートによる施策ニーズ

公共交通機関の充実	魅力ある商店街づくりなどの商業振興
地震・水害など災害に強いまちづくり	農林業の振興
主要な道路の整備	財政の健全運営

令和3年度市民意識調査（令和3年6月実施）において、満足度が低く重要度が高い項目

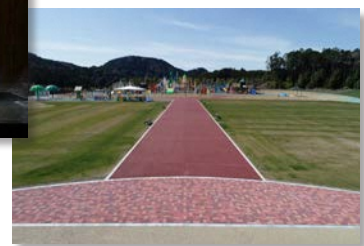
#### ■地域別ワークショップで多く出た意見

##### ○地域の良いところ

- 自然が多い 神座のみかん 大井川
- 伊太の梅・梅まつり 山遊び・山道
- 伊太和里の湯
- 島田ゆめ・みらいパーク
- のびのびした雰囲気
- 近所付き合いや地区のまとまりがある



▲島田市田代の郷温泉「伊太和里の湯」



▲島田ゆめ・みらいパーク

##### ○地域の悪いところ

- 過疎化の進行 生活の便が悪い
- 公共交通が不足している
- 農家が減少している 災害に弱い
- 虫や獣が多い 空き家が多い
- 地域が広すぎる



▲地域別ワークショップの様子

##### ○こんな地域になって欲しい

- 第1位 若い人や子どもの増加
- 第2位 しやすい生活環境の整備
- 第3位 豊かな自然の維持

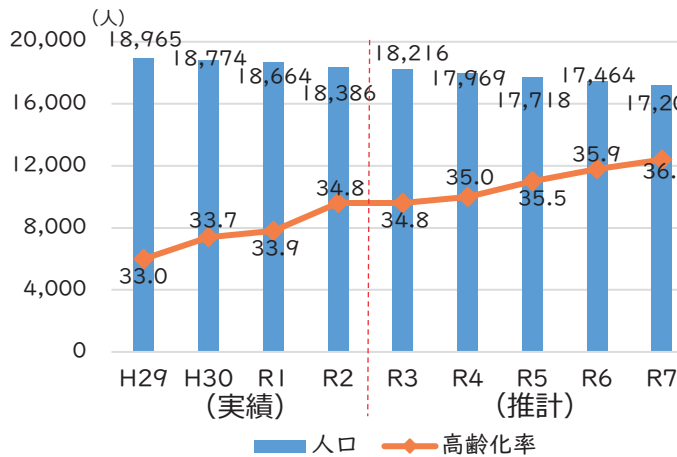


### ③ 金谷地域

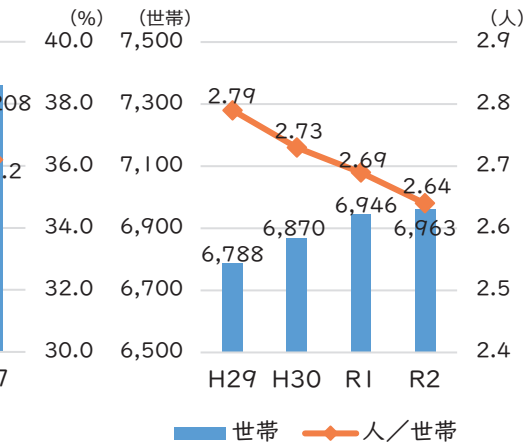
#### 地域の概況

- ・市域西部に位置する金谷地域は、東海道本線が通るほか大井川鐵道の起点であり、さらに新東名高速道路や国道1号の東西軸、国道473号の南北軸が交差する、広域交通網の要衝にあたります。
- ・地域の北部は主に森林・農地となっており、南部の一体は牧之原台地の茶畑が広がっています。また、地域の中央部の大井川に接する一帯は、工業地が形成されています。
- ・人口の減少率及び高齢化率の将来推計は、市内で3番目に高くなっています。

#### ■人口・高齢化率の状況



#### ■世帯数・1世帯あたりの人数の状況



※島田市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン、市民課「島田市の人口・世帯」から算出

#### 地域のニーズ

#### ■アンケートによる施策ニーズ

魅力ある商店街づくりなどの商業振興	公共交通機関の充実
農林業の振興	計画的な土地利用の推進
雇用の確保・創出	再生可能エネルギー活用などによる地球環境の保全

令和3年度市民意識調査（令和3年6月実施）において、満足度が低く重要度が高い項目

#### ■地域別ワークショップで多く出た意見

##### ○地域の良いところ

- 大井川鐵道（S L） お茶・茶畑
- 大井川 人情がある 茶まつり 茶娘
- 交通結節点 夜景 景色が良い
- 山が多い 歴史がある
- 富士山静岡空港 自然豊か
- 新東名島田金谷ICがある
- 諏訪原城跡



▲茶まつり



▲牧之原公園景色

##### ○地域の悪いところ

- お店が少ない 道路が混雑する
- 少子化の進行 茶業の衰退
- 病院が少ない 水害に弱い
- 世代間のつながりが希薄

##### ○こんな地域になって欲しい

- 第1位 人と人とのつながりがある
- 第2位 移住による人口の増加
- 第3位 人が立ち寄ってくれる



▲地域別ワークショップの様子

茶文化を守り伝え、多彩な交流と新たな活力を生み出す地域

まちづくりの方針

●土地利用に関する内容

自然・歴史・文化を守り伝えながら、安全で快適な居住環境を形成し、交通アクセスの優位性を生かした新たな活力を創造する土地利用を目指します。

●施策と内容

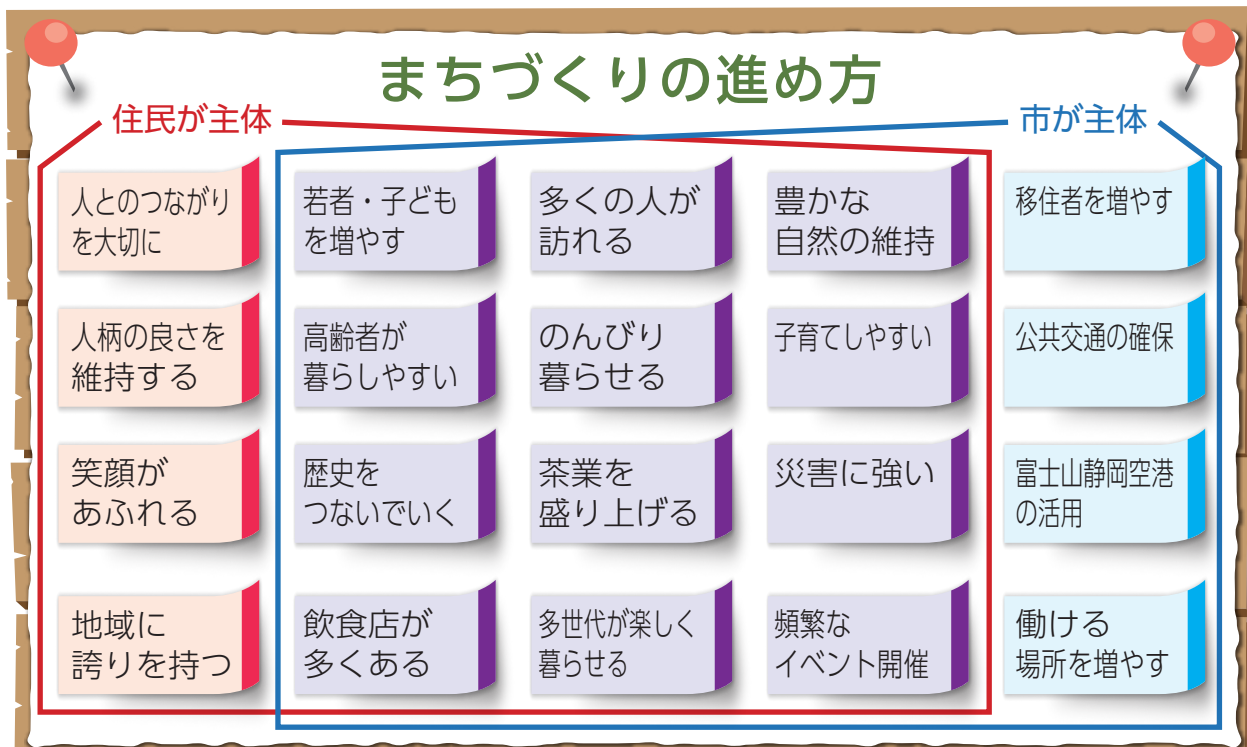
- ・大井川流域観光の玄関口である「KADODE OOIGAWA」と、これに併設した観光案内所「おおいなび」を中心に、豊かな歴史・文化などの地域資源、観光資源を活用しながら、多くの人を訪れるにぎわいのあるまちを目指します。
- ・交通結節点としての優位性を更に高めるため、国道1号及び国道473号の4車線化を始めとする広域幹線道路の整備を関係機関に働きかけるとともに、快適な地域内交通を確保するため、生活道路の整備を進めます。
- ・新東名島田金谷インターチェンジ周辺の優れた立地特性、豊かな大井川の水資源を生かした企業誘致により、活力のあるまちづくりを進めます。
- ・里山風景や大茶園のパノラマなどを生かした美しい景観づくりに努めます。
- ・金谷地区生活交流拠点を中心とし、健康づくりや子育て支援といった日常生活に関連する機能の集積を進めるとともに、拠点への移動手段の確保を図ります。

地域住民で考えたスローガン

お茶飲んで 福 はこぶまち

スローガンに込められた想い：地域の特産であるお茶、合格駅、門出駅、日限地蔵尊といった縁起の良いものが多くあるところをアピールし、多くの人に訪れてもらいたい。

まちづくりの進め方



※地域別ワークショップであった主な意見を掲載しています

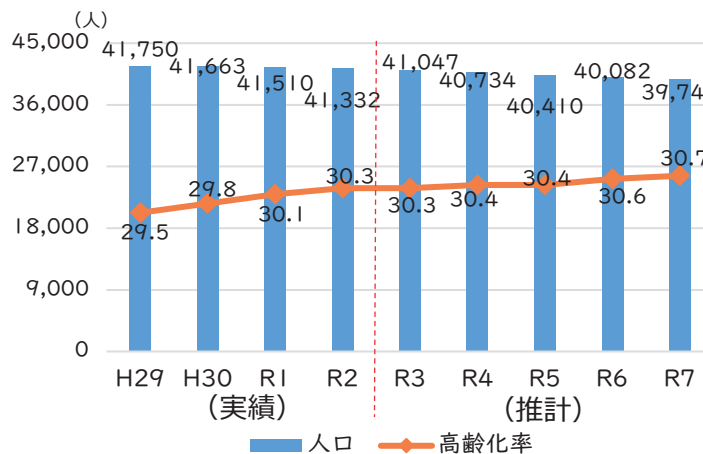


#### ④ 旧市内・大津地域

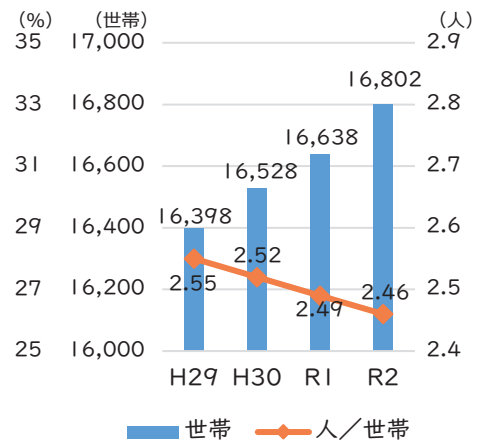
##### 地域の概況

- ・旧市内・大津地域は、市域の中心部に位置し、東海道本線島田駅や市役所、島田市立総合医療センターなどの公共施設、商業・業務施設が立地しており、都市機能が集積しています。
- ・地域の北側の範囲は主に森林・農地ではあるものの、大津小学校やばらの丘公園周辺には集落地が形成されています。また、地域の南側は大井川に沿って工業地が形成されています。
- ・市内で最も人口の多い地域で市民のうち約42.3%がこの地域で暮らしています。
- ・高齢化率の将来推計は、上昇幅が最も小さくなっています。

##### ■人口・高齢化率の状況



##### ■世帯数・1世帯あたりの人数の状況



※島田市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン、市民課「島田市の人口・世帯」から算出

##### 地域のニーズ

##### ■アンケートによる施策ニーズ

魅力ある商店街づくりなどの商業支援	公共交通機関の充実
企業への支援や誘致などの工業振興	雇用の確保・創出
農林業の振興	省エネルギーの推進

令和3年度市民意識調査（令和3年6月実施）において、満足度が低く重要度が高い項目

##### ■地域別ワークショップで多く出た意見

##### ○地域の良いところ

川越し街道 お祭り 地域の一体感  
総合医療センター 島田駅  
自然が豊か ばらの丘公園  
島田市の中心 大井川 お店が多い  
静か 蓬菜橋 リバティ お茶



▲川越し街道



▲島田大祭

##### ○地域の悪いところ

シャッター商店街 大きい商業施設が少ない 人通りが少ない  
歴史・観光スポットの有効活用ができていない 少子化の進行

##### ○こんな地域になって欲しい

- 第1位 商店街が活性化
- 第2位 車がなくても生活できる
- 第3位 若者や子どもの増加



▲地域別ワークショップの様子

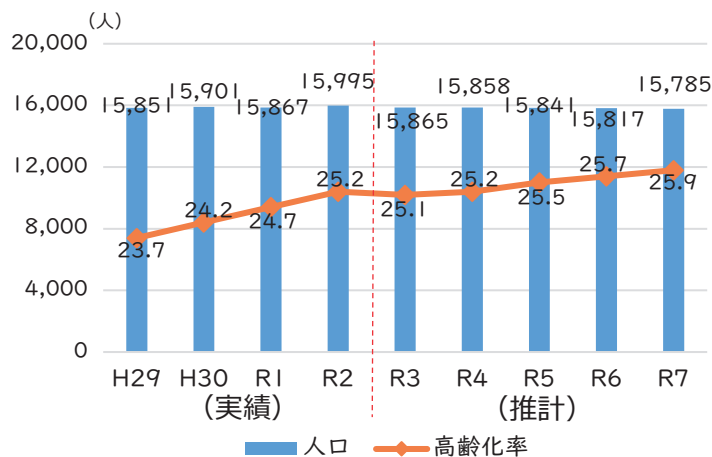


## ⑤ 六合地域

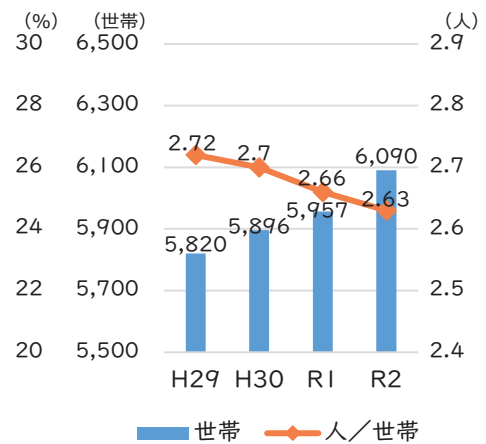
### 地域の概況

- ・市域東部に位置する六合地域は、東海道本線の六合駅が立地する東の玄関口にあたります。
- ・令和2年までの3年間で人口が増加しています。人口が増加している地域は、六合地域及び初倉地域のみです。
- ・人口の将来推計では、最も減少率が小さくなっています。また、高齢化率については現状最も低く、将来推計についても旧市内・大津地域に続いて2番目に低くなっています。

#### ■人口・高齢化率の状況



#### ■世帯数・1世帯あたりの人数の状況



※島田市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン、市民課「島田市の人口・世帯」から算出

### 地域のニーズ

#### ■アンケートによる施策ニーズ

魅力ある商店街づくりなどの商業支援	公共交通機関の充実
雇用の確保・創出	企業への支援や誘致などの工業支援
再生可能エネルギー活用などによる地球環境の保全	主要な道路の整備

令和3年度市民意識調査（令和3年6月実施）において、満足度が低く重要度が高い項目

#### ■地域別ワークショップで多く出た意見

##### ○地域の良いところ

- 六合駅 交通の便が良い 自然が多い
- 移住者が多い 若い人が多い
- コミュニティ活動が盛ん 桜
- 住みやすい ロクティ
- 幼稚園や学校が近い



▲六合駅

##### ○地域の悪いところ

- 道路が狭い、渋滞する 東光寺ICがフルインターでない
- 買い物できる場所が少ない
- 観光名所が少ない 個人商店が少ない



▲大津谷川の桜

##### ○こんな地域になって欲しい

- 第1位 生活しやすい
- 第2位 道路渋滞の解消
- 第3位 六合駅周辺が盛り上がる



▲地域別ワークショップの様子

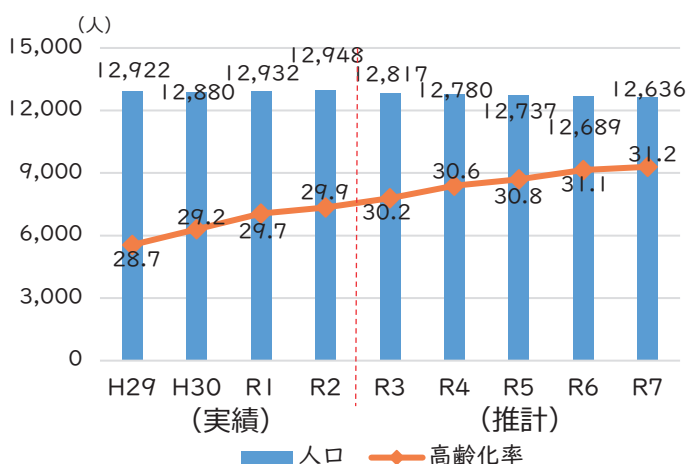


## ⑥ 初倉地域

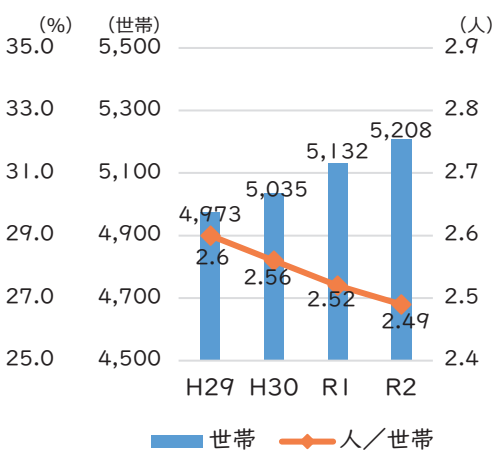
### 地域の概況

- ・市域の南部に位置する初倉地域は、東名高速道路吉田インターチェンジや富士山静岡空港に接する広域交通網の要衝にあたります。
- ・地域西部は牧之原台地の茶畑が広がり、北西部は大井川に接する緑地、北東部は、吉田インターチェンジに至る範囲に工業地が形成されています。
- ・令和2年度までの3年間で人口が増加しています。
- ・世帯数の上昇率は、全地域で最も高くなっています。

#### ■人口・高齢化率の状況



#### ■世帯数・1世帯あたりの人数の状況



※島田市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン、市民課「島田市の人口・世帯」から算出

### 地域のニーズ

#### ■アンケートによる施策ニーズ

魅力ある商店街づくりなどの商業振興	公共交通機関の充実
富士山静岡空港を活用したまちづくり	農林業の整備
企業への支援や誘致などの工業振興	主要な道路の整備

令和3年度市民意識調査（令和3年6月実施）において、満足度が低く重要度が高い項目

#### ■地域別ワークショップで多く出た意見

- 地域の良いところ
  - 富士山静岡空港 お茶・茶畑
  - 交通の便がいい レタス 東名が近い
  - 自然が多い 静かなまち
  - 地域の活動が盛ん
  - 新しい家が増えている
  - 近所付き合いがある 景色が良い
- 地域の悪いところ
  - 公共交通機関の便が悪い 渋滞
  - 道路が狭い、悪い 飲食店が少ない
  - 子どもが遊ぶ所が少ない
  - 空港が活用できていない
- こんな地域になって欲しい
  - 第1位 公共交通機関の充実
  - 第2位 企業が増える
  - 第3位 ほどよい近所付き合い



▲富士山静岡空港



▲茶畑



▲地域別ワークショップの様子

## 緑と歴史が調和した、活発な交流を生み出す地域

### まちづくりの方針

#### ●土地利用に関する内容

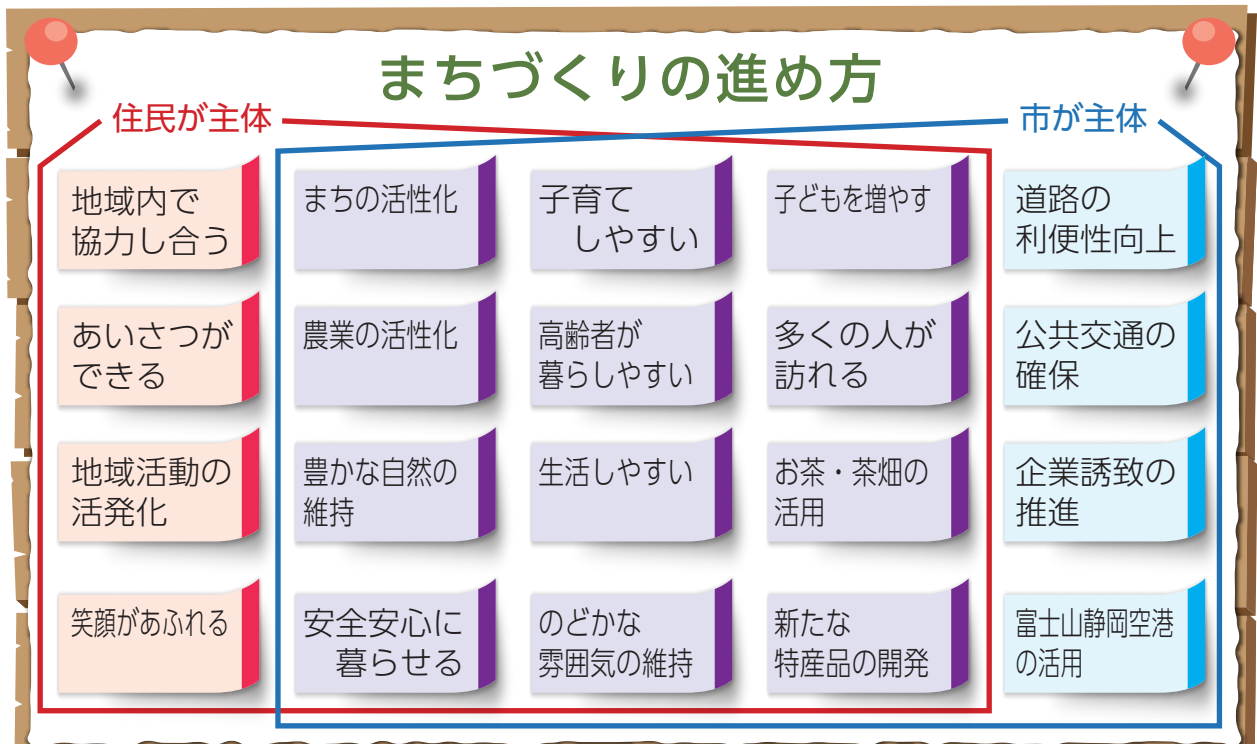
社会情勢の変化に合わせた保全すべき農地の明確化と都市的土地利用の調和を検討し、高い交通アクセス性を活用しながら、自然の豊かさと生活の快適性が両立される土地利用を目指します。

#### ●施策と内容

- ・富士山静岡空港や東名高速道路など、広域交通拠点としての特性を活かした都市基盤の整備や企業・商業施設の立地を進めます。
- ・富士山静岡空港、東名高速道路及び市内中心部につながる幹線道路や、それらを補完する生活道路の整備を進め、交流と活力を生み出す都市基盤の充実を図るとともに、地域の安全性・快適性を確保します。
- ・牧之原台地に広がる茶畑を保全・整備するとともに、大茶園を活かした特色ある景観形成により観光資源として活用を図ります。
- ・初倉公民館を地域拠点の中心として、医療・福祉・商業・子育て支援といった都市機能の誘導を図り、便利で暮らしやすいまちづくりを進めます。

### 地域住民で考えたスローガン 寄ってくさ また来るさ 初倉茶々々！

スローガンに込められた想い：東名高速道路、富士山静岡空港を利用した人に、初倉地域に寄ってまた来たいと思ってもらい、地域を活性化させたい。



※地域別ワークショップであった主な意見を掲載しています

## 4. 計画の推進に向けて

後期基本計画を推進していく上で、留意すべき基本的な考え方を以下に示します。

### (1) 選択と集中による効率的な施策・事業推進

人口減少の進行、激甚化する自然災害、公共施設等の老朽化など、地方自治体を取り巻く状況は厳しさを増しています。さらには、目まぐるしく変化する社会情勢に柔軟に対応していくことも必要です。

このような状況に対し、限られた経営資源をより効果的に活用していく必要があることから、真に必要な施策・事業を選択し、資源を集中させて、このまちに暮らす満足度を上げていく「縮充」の考え方にに基づき、施策・事業を推進していきます。

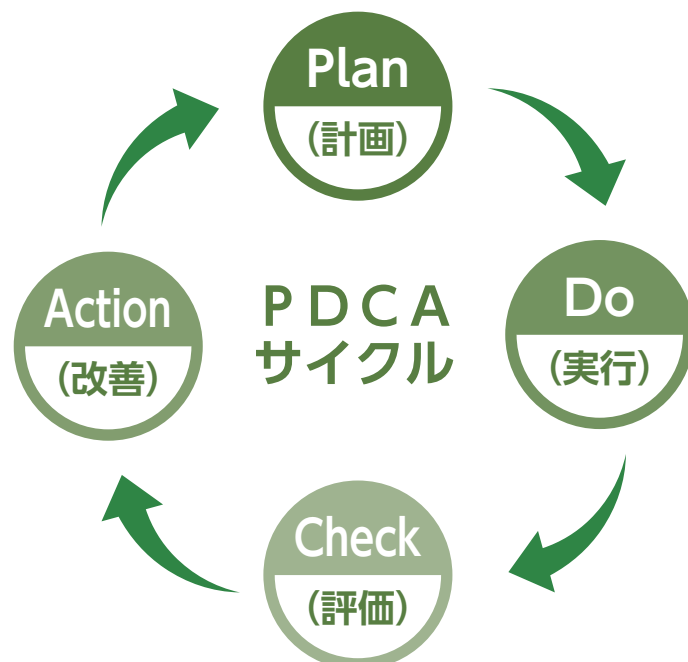
### (2) PDCAサイクルに基づく進行管理・評価

後期基本計画に基づいて実施する施策・事業について、PDCAサイクルに基づく進行管理を行います。

達成状況を測るため施策ごとに設定した「めざそう値」によって進捗管理を行い、その評価にあたっては、行政の視点による内部評価だけでなく、市民意識調査などの市民の視点を取り入れた外部評価により、複合的に評価します。

### (3) 健全で持続可能な市政運営

今後も厳しい財政状況が続くことが想定される中、限られた経営資源で行政サービスを維持しつつ、新たな市民ニーズや多様化する行政課題に対応していくためには、健全な財政基盤が必要になります。国や県等の支援事業や市有財産の活用などにより、財源の確保に努めるとともに、民間企業の経営手法を参考に、市民ニーズを踏まえた効率的な事業実施を図り、将来にわたり持続可能な市政運営を進めていきます。



# 5. 財政計画

後期基本計画期間の中期財政見通しを以下に示します。

## (1) 中期財政見通しについて

国の地方財政制度及び税制改正等に留意し、歳入・歳出について一般財源ベースでの傾向分析により中期的な財政収支見通しを推計します。

歳入・歳出推計額の収支差と基金による調整を合わせ、投資的経費及び新規事業等に充当可能な一般財源を推計します。そして、その財源に加え国・県補助金や地方債等を有効活用して、投資的事業や新規事業を実施していきます。

## (2) 歳入の見通し（一般財源ベース）

### ① 市税

税法改正等による影響、経済情勢の動向、少子高齢化・人口減少の進行を踏まえ、税目ごとの推計値を積上げました。

固定資産税については、土地は地価の下落傾向は継続するものと見込み、家屋は評価替えの影響による増減を、償却資産は設備投資の動向等を踏まえて見込んでいます。また、過去の実績から軽自動車税は増加傾向が、市たばこ税は減少傾向が継続するものと見込みます。

### ② 地方交付税<sup>1</sup>

普通交付税は、市税収入の増減といった基準財政収入額への影響、臨時財政対策債への振替額の影響を加味しています。

### ③ 地方譲与税<sup>2</sup>、税交付金

森林環境譲与税以外の地方譲与税等は、直近の実績と同額程度で推移するものと見込みます。

森林環境譲与税は、国が示す配分割合による段階的な増加を見込みます。

### ④ 繰越金、その他

繰越金は、直近の実績と同額程度で推移するものと見込みます。

その他、財産収入は今後の普通財産の売却見込により、使用料及び諸収入などは直近の実績と同額程度で推移するものと見込みます。

### 用語解説

- 1【地方交付税】地方団体間の財源の不均衡を調整し、一定の行政サービスを提供できるよう国から地方団体に配分されるもの。
- 2【地方譲与税】本来地方に帰属すべき税源を、一旦国税として徴収したのち、地方団体に配分されるもの。



### (3) 歳出の見通し（一般財源ベース）

#### ① 人件費

各年度の退職者数の増減による退職手当の変動及び会計年度任用職員の共済費負担金の変動を見込みます。なお、定年延長制度の導入による定年の段階的引き上げを考慮しています。

#### ② 物件費

静岡地域消防救急広域事務委託、市役所新庁舎や金谷地区生活交流拠点などの公共施設運営管理経費等の変動を見込みます。

#### ③ 維持補修費

公共施設の維持管理は、計画的に進めていく必要があるため、所要額を見込みます。

#### ④ 扶助費

社会福祉費及び生活保護費といった社会保障関係経費の増加傾向は今後も継続するものと見込みます。

#### ⑤ 補助費等

後期高齢者医療広域連合への負担金、新病院建設に係る病院事業債償還金への一般会計負担（利子分）の増加及び島田市観光協会補助金などの各年度の変動を見込みます。

#### ⑥ 出資金

公営企業会計への出資金の増減推移を見込みます。

#### ⑦ 公債費<sup>3</sup>

既発債の元利償還額及び今後の発行見込額を踏まえて推計しています。

#### ⑧ 特別会計への繰出金

介護保険事業特別会計、後期高齢者医療事業特別会計への繰出金は今後も増加傾向と見込みます。

---

#### 用語解説

3 【公債費】 借り入れた地方債の元利償還金のこと。

# 歳入歳出財政見通し（一般財源ベース）

（百万円）

区 分 (年度)		R4	R5	R6	R7
歳入	市税	14,186	14,307	14,130	14,114
	地方交付税 <sup>※</sup>	7,467	7,276	7,409	7,420
	地方譲与税・税交付金 <sup>※</sup>	2,859	2,859	2,873	2,873
	財産収入	10	10	10	10
	使用料・寄附金・諸収入	269	269	269	269
	繰越金	800	800	800	800
	計 ①	25,591	25,521	25,491	25,486
歳出	人件費	6,031	5,531	5,955	5,563
	物件費	5,796	5,834	5,966	5,982
	維持補修費	200	186	161	229
	扶助費	2,551	2,561	2,575	2,585
	補助費等	2,666	2,637	2,646	2,658
	出資金	564	585	537	656
	公債費	4,395	4,505	4,333	4,165
	特別会計への繰出金	2,772	2,794	2,806	2,829
	積立金	300	300	300	300
	計 ②	25,275	24,933	25,279	24,967
歳入歳出差引一般財源 ①－②		316	588	212	519
財源調整	基金繰入金	560	300	460	300
	退職手当基金	260	0	160	0
	財政調整基金	300	300	300	300
調整後の投資的経費、新規事業等への 充当一般財源の計		876	888	672	819

※地方交付税には、普通交付税、特別交付税に加え臨時財政対策債発行可能額を含んでいます。

※地方譲与税・税交付金には、地方譲与税、税交付金に加え地方特例交付金<sup>4</sup>を含んでいます。

## 用語解説

4 【地方特例交付金】 国の制度変更等により、減収が生じた場合などに補填される交付金のこと。

はじめに

未来に向けて

基本構想

基本計画

政策分野1

政策分野2

政策分野3

政策分野4

政策分野5

政策分野6

政策分野7

巻末資料

